

新「笠間市」誕生



笠間市

新市発足に当たって

笠間市長職務執行者

磯 良史



平成18年3月19日、笠間市・友部町・岩間町が合併し、人口8万2千人、面積240平方キロメートル、歴史と自然、文化に恵まれ、そして、利便性の高い交通体系を有する、新しい「笠間市」が誕生いたしました。

この日を迎えられましたのも、住民の皆様や議会、笠間市・友部町・岩間町合併協議会の深いご理解とご協力の賜物と、改めて感謝申し上げます。

顧みますと、合併まで様々な課題がありました。生活圏・経済圏・文化圏を共にしてきた1市2



住みよいまち 訪れてよいまち

町が一体となり、より一層の発展と住民福祉の向上を目指し、夢と希望を持つことができる新しい自治体を創り上げるため、平成17年2月に合併協議会を設立し、合併に向けて協議を重ね、合併の調印、知事への申請、法務大臣の告示を経て、合併を迎えることができました。

しかし、合併をしましても、自治体を取り巻く環境はますます厳しいものがあり、新市におきましても、効率的な自治体の運営や創意工夫が望まれております。

新市建設計画の将来像であります「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間市」を実現するため、豊かな自然や文化、地域の特性を生かしながら、市民、行政、議会が一つになり、「明日の笠間市」を目指していききたいと思います。

新市発足に当たり、新市長が選ばれるまでの間、市長職務執行者としての重責を担わせていただくことになりました。

新市の市民の皆様のご支援とご協力をいただき、職務を全うしたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。